

# 方針 (現状・問題)

## 方針:

- 【クールジャパン戦略】
- 【地方の創生】
- 【一億総活躍社会の実現】
- 【高齢者・主婦・身障者の雇用】
- 【少子高齢化】
- 【観光立国・新郷土資料館】
- 【地域ブランドづくり】
- 【適地適作・お土産販売等の見直し】



# 対策 (温故知新 戦略: 古文書の復活から)

クールジャパンの強化 → 地域貢献・国益・国際貢献につなぐ  
【シルバー人材・主婦・障がい者・若年無業者等】の新規雇用

## 対策:

絶対に失敗しない・できない 戦略  
故きを温ねて新しきを知る  
★「温故知新 戦略」



【古文書は先人の“経験と知恵”の宝庫】

- 「古文書」のデジタル撮影技術プロが【潜在的労働力】に指導
- 「古文書」から「未来を発掘」、**新郷土センター・道の駅**の充実  
・「**新**しいお土産品の発掘」 → 世界へ NET 販売・観光の充実

解決

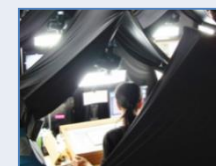
## 現状:

- なぜ「働けるのに働けない」? できる仕事 不足
- なぜ「できる仕事に限られる」? 技能 を持たないから
- なぜ「技能者が増えない」? 仕事 不足
- ★ プロは「技能の伝授」「ノウハウの提供」を無償で行えない  
※ **現状** ボランティアが懸命に… 全く追着かない
- なぜ? 「古文書」が「消滅」の危機。  
技能者が不足な為 高価 → 予算が着き難い  
古文書は**世界遺産に相当** → しかし“**消滅**”の危機  
※ **地方の復活** ⇔ **地方文書の復活**



- 技能者を増大: (提案A) **技能を養成**させる仕組みが不可欠  
セミプロ化: 数ヶ月の実務研修で古文書撮影のセミプロへ

◆【シルバー人材】も ◆【専業主婦】も ◆【障がい者等】も



★「撮影技能の伝授」の成功事例は、他分野に転用が可能

## 問題:

- 「仕事」と「仕事場・社交場」の不足【高齢者・主婦・身障者方】  
**病院が社交場** (負担 **40兆円** 以上)  
子育て支援環境の不足・婚活の場等の不足



- 「仕事場 & 社交場」の用意: 廃校 小学校・庁舎等の再活用  
健康診断室・子育て支援室・婚活の場等を兼ねた社交場  
各県が中心となり (提案B) **新しい仕事場 & 社交場**

- 成功できるか?

方針・現状・問題 を「善処させる方法」があるか?



- 成功できる 【官】の指示 & 【県】【産】【学】【民】の協力で実現  
**何を** → **誰がどの様に** → **何時から** → **いくらで**

★**基本**:「各地域の**過去情報**」から **未来を構築**、それ以外に有り得ない